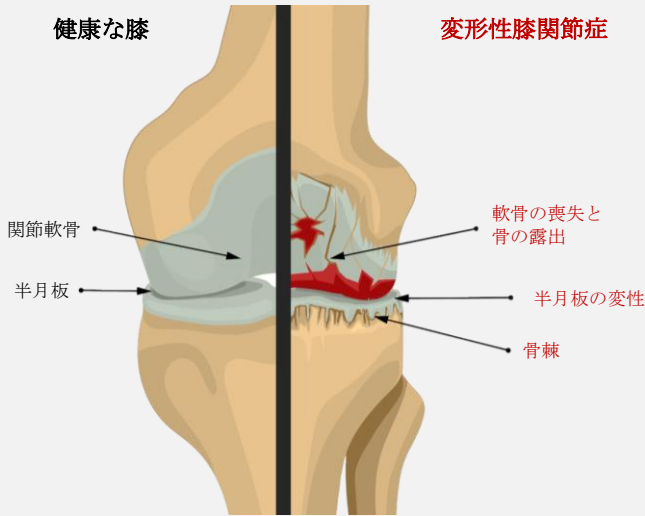


変形性関節症
と
幹細胞
治療



変形性関節症



膝の変形性関節症は、膝関節の軟骨が徐々に劣化し、最終的には破壊されることによって、痛みや機能障害を引き起こす疾患です。この疾患は特に高齢者、女性、肥満の方、あるいは膝に怪我を負った経験のある方に多く見られます。骨には感覚神経が存在するため、骨同士が直接接触すると強い痛みを感じる場合があります。

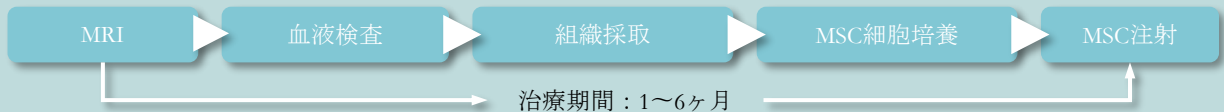
幹細胞再生療法は、MRI検査で確認された膝関節の重度の変形を持つ患者に適用でき、間葉系幹細胞を膝関節に注射することで、軟骨の再生を促進します。この治療は、変形性関節症による痛みや機能障害の改善に寄与し、患者の生活の質を向上させることを目指しています。

HELENE 幹細胞治療の力

- 関節注射
- 炎症軽減
- 軟骨再生をターゲット

HELENEクリニックでは、変形性関節症による膝関節への影響を軽減するため、間葉系幹細胞（幹細胞）を用いた最先端の膝軟骨再生療法を専門的に提供しています。当院の革新的なアプローチは、幹細胞を直接膝関節内に注射し、それらが軟骨細胞へと分化することで、損傷した軟骨の修復と再生を促進します。これにより、摩耗した軟骨部分を効果的に補完し、骨同士の接触を軽減します。このプロセスは、変形性関節症による膝の痛みを軽減し、手術を回避したい患者に対して有望な治療選択肢を提供します。

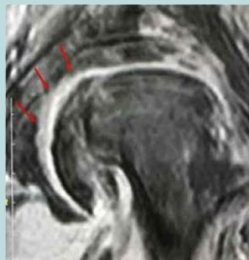
また、従来の治療では効果が限定的であった患者に対しても、幹細胞療法は病気の進行を抑制し、長期的な症状管理を可能にします。HELENEクリニックでは、専任の医療チームが患者様のニーズに応じた最先端のソリューションを提供し、膝軟骨再生と変形性関節症の管理における幹細胞療法の可能性を最大限に引き出します。ぜひ、HELENEクリニックで、幹細胞療法の革新的な治療体験をお試ください。



MRI



治療前：軟骨が存在しない

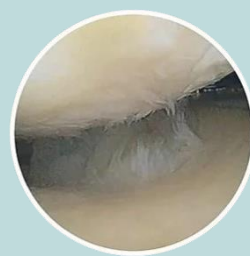


治療6ヶ月後：再生された軟骨

膝関節鏡検査



治療前



治療4ヶ月後：軟骨が髪のように再生

